

<速報>

* 3月1日、米国の大統領選挙について、共和党11州、民主党11州、米領サモアで予備選・党员集会が行われた。共和党ではトランプが7州、クルーズが3州、ルビオが1州で勝利し、民主党ではクリントンが7州、サンダースが4州で勝利した。

* 3月1日、ヨルダン北部のシリア国境近くのイルビドでヨルダンの治安部隊と武装勢力が衝突し、武装集団側の7人と治安部隊の1人が死亡した。

* 3月3日、EUのトウスク大統領がトルコのダウトオール首相とアンカラで会談し、欧州への難民流入を抑制するためのさらなる措置が必要との認識で一致した。

* 3月3日、ギリシャのビツァス国防副大臣が記者会見し、オーストリアとバルカン半島諸国が国境管理を強化した結果、ギリシャ国内に滞在する難民らが3万2000人近くに増えたことを明らかにした。

* 3月4日、EU統計局2015年のEU加盟国(28ヶ国)での難民申請者数が過去最高の125万5640人になったと発表。

* 3月4日、北朝鮮が国連安保理の制裁決議に対し、「断固たる対応措置」で対抗していくとする政府報道官声明を発表。

* 3月4日(日本)、日本政府が米軍普天間飛行場の移設計画をめぐり、翁長雄志沖縄県知事を訴えた代執行訴訟で、政府と県が同日福岡高裁那覇支部が示した和解案を受け入れ和解した。ただ、政府は辺野古移設の方針を変えておらず、再び訴訟になる可能性が高い。

* 3月4日、英仏独伊の4ヶ国とロシアの首脳がシリア情勢をめぐり電話協議を行い、9日にジュネーヴで再開予定のシリア和平協議の進展について議論した。

* 3月5日、中国の全国人民代表大会(全人)のフーイン報道官が記者会見で、2016年の国防予算案について「伸び率は前年比で7~8%の間だ」と明らかにした。同大会では今後5年間のGDP成長目標を年平均6.5%以上とする「第13次5ヶ年計画案」を打ち出した。

* 3月5日、アフガニスタンの「タリバン」が声明を発し、「外国部隊が撤退しない限り、どのような協議も結果を生み出せない」と表明し、政府との和平協議への参加を否定した。

* 3月5日、米軍がソマリアを拠点とするアルカイダ系の「アルシャバブ」の訓練用施設に対して空爆を実施し、戦闘員約150人を殺害した。

* 3月6日、イラク中部ヒッラ付近の検問所でトラックを使った自爆攻撃があり、少なくとも60人が死亡、70人以上が負傷した。

* 3月6日、トルコで政権による報道機関への圧力が強まっている。同日、エルドアン大統領への批判的論調で知られる最大手紙ザマンが裁判所の決定で政府管理下に置かれた。

* 3月7日、パキスタン北西部シャブカダルの裁判所で制止を振り切って構内に入り込んだ男に警察官が発砲したところ、男が自爆し、民間人ら16人が死亡、20人以上が負傷した。

* 3月7日、チェルニジア東部のベンガルデンでイスラム過激派とみられる武装集団が軍や

警察施設を襲撃し、治安部隊と戦闘となり、市民7人と兵士と国境警隊員備ら10人ほか53人が死亡、治安部隊が武装集団側の35人を殺害した。

* 3月7日、EUがブリュッセルでトルコと首脳会談を開き、トルコが今後同国からギリシャに密航したすべての移民や難民の送還を受け入れることなどを提案し、大筋で合意した。

* 3月8日午後、シリア国境に近いトルコ南部キリスでシリア側から少なくともロケット弾8発が着弾し、1人が死亡、子どもを含む3人が負傷。トルコ政府は「イスラム国」の攻撃と判断している。

* 3月8日、スロベニア内務省が旅券や査証の確認など難民らに対する入国審査の一層の厳格化を発表した。

* 3月9日、朝鮮中央通信が金正恩第一書記が「核弾頭を軽量化し、弾道ロケットに適した標準化、規格化を実現した」と述べたと報じた。

* 3月9日、ブラジルのサンパウロ検察庁が高級マンションの所有を申告しなかったとしてルラ前大統領を資金洗浄容疑などで訴追した。

* 3月9日、サウジアラビア主導の連合軍がイエメンのイスラム教シーア派武装組織「フーシ派」との間で両国国境地帯での緊張緩和で合意した。

* 3月9日、イランの革命防衛隊が弾道ミサイルの発射実験を行ったと発表。8日に続いて2日連続。

* 3月10日、ロシアのプーチン大統領がモスクワを訪問中のセルビアのニコリッチ大統領と会談し「セルビアが軍事的中立性を保つべきだ」との見解で一致し、セルビアがNATOに加盟しない方針を確認した。

* 3月10日、コロンビア政府とFARCが双方が定めた内戦終結に向けた和平交渉の23日までの交渉期限を延期する考えを示した。

* 3月10日、ザイド・フセイン国連人権高等弁務官が欧州への難民流入抑止策としてEUとトルコが先に基本合意した「難民交換」が「国際法と欧州の法に違反する」として深刻な懸念を表明した。各国からも合法性に疑問を声が上がっている。

* 3月11日、イエメン中部のタイズ周辺でハディ大統領支持派とシーア派武装組織「フーシ派」が衝突し、少なくとも57人が死亡した。うち37人は「フーシ派」、14人が大統領派、民間人も6人が犠牲となった。

* 3月11日、キューバとEUがハバナで会合を開き、政治対話と協力を進めていくことで合意した。共同宣言は、「相互利益に基づき、双方の関係を中長期的に深めていく」ことを強調した。EUが5000万ユーロの資金援助することも合意した。

* 3月11日、シリアの反体制派「高等交渉委員会(HNC)」が国連の仲介で14日にスイスで再開される予定の内戦終結に向けた和平協議について参加する意向を表明した。

* 3月12日、イスラエル軍がパレスチナ自治区ガザを実効支配するイスラム教組織「ハマス」の拠点4ヶ所を空爆した。

* 3月12日、米国のケリー国務長官が訪問中のサウジアラビア・ハフルアルバティンで同

国のジュベイル外相と会談し、イエメンについて停戦合意を実現する可能性について提起した。

* 3月13日、ブラジルでルセフ大統領の退陣や汚職事件の解明を求める350万人規模のデモが全国で実施された。サンパウロで150万人、ブラジリアで10万人が参加。

* 3月13日、西アフリカのコートジボワール南部の観光地グランバッサムで武装集団が3つのホテルやビーチを相次いで襲撃し、民間人14人と特殊部隊員2人が死亡した。

* 3月13日、ドイツの3州で州議会選挙が実施され、新興政党「どいつのための選択肢 (AfD)」が躍進、ザクセン・アルハルト州では24.2%、バーデン・ビュルテンベルグ州で15.1%、ラインラント・プファルツ州で12.6%を獲得。

* 3月13日、イスラエル政府がパレスチナのラマラ訪問を予定しているインドネシアのルトノ外相に対してパレスチナへの立ち入りを拒否した。

* 3月13日夕、トルコの首都アンカラで爆発事件が発生し少なくとも市民ら34人が死亡し、125人が負傷した。14日、ダウとオール首相が緊急会見し、PKKの関与を示す「ほぼ確実な証拠がある」と断言した。17日、クルド系の武装組織「クルディスタンのタカ」が犯行声明を発表。

* 3月14日、ロシアのプーチン大統領がシリアに駐留する軍主力部隊の撤収を指示した。

* 3月15日、ミャンマー議会で上下両院の議員全員が新大統領選出の投票を行い、アウン・サン・スー・チー党首の側近であるティン・チョー氏(69)を選出した。

* 3月15日、米国政府が交流目的でのキューバ訪問を自由化するなど対キューバ制裁の緩和を発表した。

* 3月15日、イエメン北西部ハッジャ州でサウジアラビア主導の連合軍が空爆、民間人119人が死亡、うち22人が子供であった。

* 3月16日、ブラジルのルセフ大統領が収賄容疑などで捜査を受けるルラ前大統領を官房長官に任命すると発表した。

* 3月16日、シリア北部を支配するクルド人勢力がルメインで会合を開き、自治宣言を行うことで合意した。

* 3月16日、パキスタン北西部ペシャワールで公務員の通勤バスを狙った爆弾テロがあり、少なくとも15人が死亡、25人が負傷した。

* 3月16日、ナイジェリア北東部ポルノ州の州都マイドゥグリで男に変装した女性2人が相次いで自爆し、少なくとも22人が死亡、35人が負傷した。

* 3月16日、ポルトガル議会在前政権の緊縮政策の是正に着手する2016年度予算案を賛成122、反対107、棄権1で採択した。

* 3月17日、「ヌスラ戦線」に身柄を拘束されていると見られる安田純平氏の動画がインターネット上に投稿された。

* 3月17日、ブラジルの連邦下院議会在政府会計に粉飾に関わったとして弾劾を求められているルセフ大統領の弾劾の是非を検討する特別委員会を設置した。

* 3月18日、ブラジルの最高裁が汚職事件で捜査対象になっているルラ前大統領の官房長官就任を差し止める仮処分を出した。

* 3月18日、イギリスのダンカン・スミス雇用・年金相がキャメロン内閣の2016年度予算案に障害者などへの福祉手当の削減が盛り込まれたことに抗議して辞任することを発表した。

* 3月18日、ベルギーの捜査当局がブリュッセルで昨年11月13日にパリで発生した同時多発テロで指名手配されていたベルギー出身のサラ・アブデスラム容疑者(26)を拘束した。直接関与した10人のうちの唯一の生き残り。

* 3月19日、トルコの最大都市イスタンブール中心部の繁華街で爆発があり、少なくとも5人が死亡し、36人が負傷した。20日、アラ首相が自爆テロの実行犯は「イスラム国」と関係のあるトルコ人の男性であったと発表。

* 3月19日、エジプト東部市内半島で武装集団が検問所を襲撃し、警官少なくとも13人が死亡した。「イスラム国」が犯行声明を发出。

* 3月19日、イタリアの沿岸警備隊がシチリア南部で4回にわたって行った救援活動で計900人以上の移民の密航船を救助したと発表。一方、リビア当局は4隻の船から600人を救助し、1隻は沈没したと発表。

* 3月20日、モロッコによる占領からの独立を目指す旧スペイン領西サハラで平和維持活動に当たっている国連西サハラ住民投票監視団(MINURSO)の文民スタッフが、モロッコ政府からの退去命令を受けて国外退去した。国連事務総長が「占領」と批判したことにモロッコ政府が反発したものの。

* 3月20日、オバマ大統領が米国大統領として99年ぶりにキューバを訪問。21日、ラウル・カストロ国家評議会議長と首脳会談。米国企業の進出や人的交流を進めていくことで一致。キューバの人権状況の改善や民主化についてはオバマ大統領が「極めて遺憾な相違」と発言。22日午前、キューバ国民向けに演説、経済改革や人権の重要性を訴えた。

* 3月21日、米国国務省のトナー報道官がキューバ訪問中のケリー国務長官がコロンビア政府とFARC双方の幹部と会合し、和平実現を強力に支援していく考えを伝えたと発表した。

* 3月22日、ブラジルのルセフ大統領がブラジリアで行った政権支持の司法関係に対して演説で、退陣を拒否する姿勢を表明。

* 3月22日午前、ベルギーの首都ブリュッセルの国際空港内で1回、その1時間後にしない中心部にあるEU本部近くの地下鉄駅構内で2回目の自爆テロがあり、合計で34人が死亡、180人以上が負傷した。

* 3月23日、オバマ大統領がアルゼンチンを訪問し、マクリ大統領と会談。会談後の記者会見で1976年から83年まで続いた軍事独裁政権に関し、当時の米軍や米国情報機関の機密文書を解禁すると語った。訪問先で軍事独裁政権の犠牲者を追悼する式典に参加、「我々が人権保護を叫ぶ勇気が必要だ」と述べ、当時の米国政府の対応の不備を認めた。

* 3月23日、イエメン内戦の和平仲介を担当するアフメド国連事務総長代理が国連本部で会見し、紛争当事者が4月10日から全域で停戦し、同18にH氏にクウェートで和平協議を始めることで合意したと発表した。

* 3月24日、1992～95年のボスニア・ヘルツェゴビナ紛争をめぐって国連旧ユーゴスラビア国際法廷でジェノサイドや人道に対する罪に問われた元セルビア人勢力指導者のラドバン・カラジッチ被告に(70)に対する判決言い渡しが始まった。検察側は終身刑を求刑、被告は無罪を主張している。

* 3月25日、カーター米国防長官が「イスラム国」の掃討作戦を進める米軍主導の有志連合がナンバー2とされるハジ・イマム容疑者を殺害したと発表した。今月4日には最高幹部バグダディ容疑者の側近アブオマル・シシャニ容疑者を殺害している。

* 3月25日、ドイツの捜査当局がベルギー連続テロの実行犯と近い関係があったとしてドイツ国内で男2人を逮捕した。ベルギー当局もブリュッセル北東部のスカツベーク地区で大規模な家宅捜索を実施し、男3人を拘束した。

* 3月27日、ベルギーの首都ブリュッセル中心部の連続テロ犠牲者追悼集會が行われていた広場に極右支持者の団が乱入、機動隊が排除し10人前後を拘束した。

* 3月27日、シリアの国営メディアがアサド政府軍が、ロシア空軍機の支援を得て世界遺産の都市遺跡で知られる中部パルミラの全域を奪還したと報じた。

* 3月27日夜、パキスタンの東部ラホール市の遊園地で「パキスタン・タリバン運動(TTP)」の分派組織による自爆テロが発生し72人が死亡、300人以上が負傷した。同じ頃首都イスラマバードの議會前を暴徒化した群衆数千人が占拠する事件が発生。ラホール州南部に勢力を持つイスラム教スンニ派非合法組織「ラシュカレジャングビ(LEJ)」などの支援が疑われている。

* 3月28日、イエメン内戦に介入し、反政府勢力への空爆を続けてきたサウジアラビア主導の連合軍が、4月10日からの停戦入りと、イスラム教シーア派武装勢力「フーシ派」との内戦終結への和平協議開始を前に、サウジ人9人とイエメン人109人の捕虜交換を実施。

* 3月29日、インドネシア外務省が同国の石炭運搬船がフィリピン領海内で武装集団に襲われ、インドネシア人船員10人が誘拐されたと発表。武装集団は「アブサヤフ」を名乗った由。

* 3月29日、ブラジル最大政党のブラジル民主運動党(PMDB)が連立政権からの離脱を表明、政権内の閣僚6人を引き上げると表明。PMDBは下院(513議席)で68、上院(81議席)で18を有しているため、与党の議席数は上院で216、下院で26議席となる。

* 3月29日、シリア中部の要衝カルヤタインで政府軍と「イスラム国」の戦闘員の間で戦闘が発生。政府軍はロシア軍の空爆支援を受けながら、パルミラの奪還後にカルヤタインに進撃して、町を見下ろす幾つかの丘を占領。

- * 3月29日（日本）、戦争法が施行される。同法の廃止を求めて国会前で「総がかり行動委」主催の抗議行動が実施され、主催者発表で3万7000人が参加。
- * 3月30日、ブラジルの大統領府がイルトン・スポーツ相が辞任したと発表。同相は2015年1月にルセフ政権2期目の発足時に就任していた。
- * 3月30日、コロンビア政府が同国第2の規模を持つ左翼ゲリラ民族解放軍（ELN）との和平交渉を開始すると発表。
- * 3月30日、ブラジル法務省が政治のルセフ大統領を批判したとして、8月に開催されるリオ・五輪の警備を中心的に担う国家治安部隊の司令官を罷免した。
- * 3月30日付けロシアのノーボスチ通信によると、アサド大統領が同通信に対して、和平実現後の「暫定政府」に反体制派の参加を認める考えを示した。
- * 3月30日、ペルーのウマラ大統領が5月1日から最低賃金を13%引き上げ月額850ソル（約2万8700円）にすると発表。同大統領は就任翌年の2012年に最低賃金を750ソルに引き上げた。
- * 3月31日、旧ユーゴ国際法廷がセルビアの極右政党党首のボイスラフ・シェシェリ被告（61）に無罪を言い渡す。同被告はセルビア急進党の民兵組織を率いてクロアチアやボスニア・ヘルツェゴビナで「民族浄化」をおこなう活動を指揮したとして、2003年に戦争犯罪等9件で起訴されていた。判決は「民兵らの行為を直接指揮したとは言えない」とした。
- * 3月31日、トルコ南東部ディヤクバルで警察車両を狙った自動車爆弾攻撃があり、警官7人が死亡、市民を含む27人が負傷した。当局はPKKによる犯行とみている。